
令和3年2月

下関市 市民実感調査

報告書

令和3年5月

下関市

■はじめに

本市財政においては「歳入の減少」が続き、急速に進展する少子高齢化や市民の価値観の多様化などで「歳出の増大」も大きくなっており、財政状況は厳しさを増しています。

新たな歳入確保や歳出構造の改革、職員定数の削減などで対応していますが、事業の優先順位を意識し、「選択と集中」により事業数を減らしていかなければ、市民生活に必要なサービス水準を維持していくことができなくなってしまいます。市民ニーズを把握して成果重視の市政運営を行うことが肝要であり、市民満足度の向上と併せて、行政の説明責任を果たしていくことが求められています。

このため、市民実感調査は市の取り組んでいる施策について、市民がどの程度重要と感じているか、どの程度満足しているかを調査し、その結果から市民ニーズを把握し、第2次下関市総合計画をはじめとした各種施策の成果指標の実績値等として活用するものです。

市民実感調査の結果及び本報告書の内容は、現在の市民の価値観、要求の方向性を示すものとして取りまとめており、市が進むべき方向性を検討する際の参考とし、「将来を見据えて下関市に必要なものは何か」、「行政として責任をもって行っていかなければならない施策は何か」ということを検討してまいります。

— 目 次 —

II 集計・分析方法

1. 回答者の属性内訳	2
2. 回答者属性によるクロス集計	2
3. 分析方法	2
4. 集計単位	2

III 回答者の属性内訳

1. 性別／年齢	3
2. 居住地域／年齢	4
3. 職業	5
4. 居住の経緯	6
5. 居住年数	7
6. 居住継続の意思	8
7. 住み心地	11

IV 調査結果	12
---------------	----

I 調査概要

1. 調査目的

この調査は、第2次下関市総合計画に基づいて取り組みを進めている各行政分野の施策の実施状況やまちづくりの方向性などについて、市民の生活実感に基づいた評価や考え方を聴くことによって、当該施策に対する市民の意識を把握し、今後の施策展開や市政運営の方向性を検討するための基礎資料とするものです。

2. 調査対象

市内在住 18歳以上の市民 2,500人（住民基本台帳より無作為抽出）

※調査基準日：令和3年2月1日

3. 調査期間

令和3年2月1日（月）から2月19日（金）まで

4. 調査方法

郵送により対象者に調査票を配布し、返信用封筒とWebにより調査を実施しました。

5. 調査内容等

(1) 設問内容

第2次下関市総合計画の施策体系に基づいて、各施策に係る市民の評価を尋ね（31問）、施策評価の成果指標の実績値として活用するものです。

(2) 回答者属性（属性別に基づく回答傾向のクロス分析の実施）

- | | | | |
|--------------------------|---------------|---------------|-----------|
| ① 性別 | ② 年齢（年代ごとの区分） | } 9つの回答者属性を調査 | |
| ③ 居住地域（本庁、本庁の支所及び総合支所単位） | | | |
| ④ 職業 | ⑤ 居住の経緯 | | ⑥ 居住年数 |
| ⑦ 住み心地 | ⑧ 居住継続の意思 | | ⑨ 居住継続の理由 |
| | | | |

※1 居住地域の「山陰地域」は「川中・安岡・吉見・勝山・内日支所管内」、「山陽地域」は「長府・王司・清末・小月・王喜・吉田支所管内」と定義します。

※2 年齢の「20歳代以下」は「18歳～29歳」と定義します。

(3) 市民実感調査リーフレット

市民実感調査の意義、調査協力へのお願いを市民に分かりやすく伝えるため、調査票の送付の際、市民実感調査リーフレットを添付しました。

6. 回収状況

発送数	回収数	回収率
2,500	1,089	43.6%

※257,882人（令和2年11月末現在、住民基本台帳）
18歳以上は222,891人

注）設問内容が分からない場合や回答が判断できない場合は、空欄（無回答）とすることとしているため有効回答数は設問により異なります。

回答方法		回収数
用紙	Web	
953 (87.5%)	136 (12.5%)	1,089

II 集計・分析方法

1. 回答者の属性内訳

回答者の属性に関わる設問9項目についての内訳を集計しています。

2. 回答者属性によるクロス集計

回答者属性9項目について、必要に応じてクロス集計を行い、市民（回答者）の構成を明らかにします。

3. 分析方法

第2次下関市総合計画の施策体系に基づいて、各施策に係る市民の「行動」、「感じ方」を把握する設問を設定し、「～をしている市民の割合」、「～と感じている市民の割合」のように、市民の行動・感じ方を定量化し、施策評価における成果指標の実績値として活用します。

なお、各設問に対し、「未記入」、「無効回答（二重回答、判読不能）」を除いたものを有効回答としています。

4. 集計単位

- ① 回答者数や各属性の回答者に占める構成比率などは、小数第2位を四捨五入した小数第1位までの百分率で表示しています。そのため、各項目の比率を合計した値が100%にならない場合があります。
- ② 一部の人を対象とする質問では、質問対象者数を分母にして算出しました。
- ③ 二重回答や判読不能の回答などは、無効回答に含めています。

III 回答者の属性内訳

1. 性別／年齢

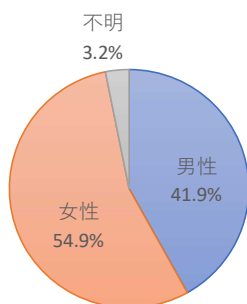
男女別

	N	%
男性	456	41.9
女性	598	54.9
不明	35	3.2
合計	1089	100.0

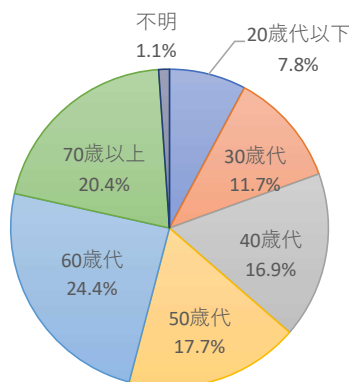
年齢別

	N	%
20歳代以下	85	7.8
30歳代	127	11.7
40歳代	184	16.9
50歳代	193	17.7
60歳代	266	24.4
70歳以上	222	20.4
不明	12	1.1
合計	1,089	100.0

男女別構成比



年齢別構成比



		年齢						不明	合計
		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上		
合計	N	85	127	184	193	266	222	12	1089
	%	7.8	11.7	16.9	17.7	24.4	20.4	1.1	100.0
男性	N	35	52	85	73	112	99	0	456
	%	7.7	11.4	18.6	16.0	24.6	21.7	0.0	100.0
女性	N	47	71	99	109	151	120	1	598
	%	7.9	11.9	16.6	18.2	25.3	20.1	0.2	100.0
不明	N	3	4	0	11	3	3	11	35
	%	8.6	11.4	0.0	31.4	8.6	8.6	31.4	100.0

- 市総数：男性 120,179 人、女性 137,703 人（令和2年11月末現在。住民基本台帳による。）
- 発送数：男性 1,233 人、女性 1,267 人 / 回収率：男性 36.98%、女性 47.20%
- 回答総数 1,089 人のうち、女性が 54.98% を占めており、女性の回答率が男性より高くなっています。

2. 居住地域／年齢

居住地域別

地域	人口 ①	発送数 ②	抽出係数 ②/①	郵便返 戻件数 ③	有効調 査対象 ④=②-③	回答数 ⑤	構成比率	有効回 答率 ⑤/④	回収率 ⑤/②
本庁管内	63,415	617	0.97%	0	617	324	29.75%	52.51%	52.51%
彦島地域	24,585	265	1.08%	0	265	117	10.74%	44.15%	44.15%
山陰地域	80,352	767	0.95%	0	767	264	24.24%	34.42%	34.42%
山陽地域	52,334	499	0.95%	0	499	205	18.82%	41.08%	41.08%
菊川地域	7,482	79	1.06%	0	79	33	3.03%	41.77%	41.77%
豊田地域	4,843	45	0.93%	0	45	20	1.84%	44.44%	44.44%
豊浦地域	16,496	151	0.92%	0	151	64	5.88%	42.38%	42.38%
豊北地域	8,375	77	0.92%	0	77	43	3.95%	55.84%	55.84%
不明	—	—	—	0	—	19	1.74%	—	—
合計	257,882	2,500	0.97%	0	2,500	1,089	100.00%	43.56%	43.56%

※人口は、令和2年11月末現在。住民基本台帳による。

※回答数には、属性欄の回答に記入がないものを含まず。

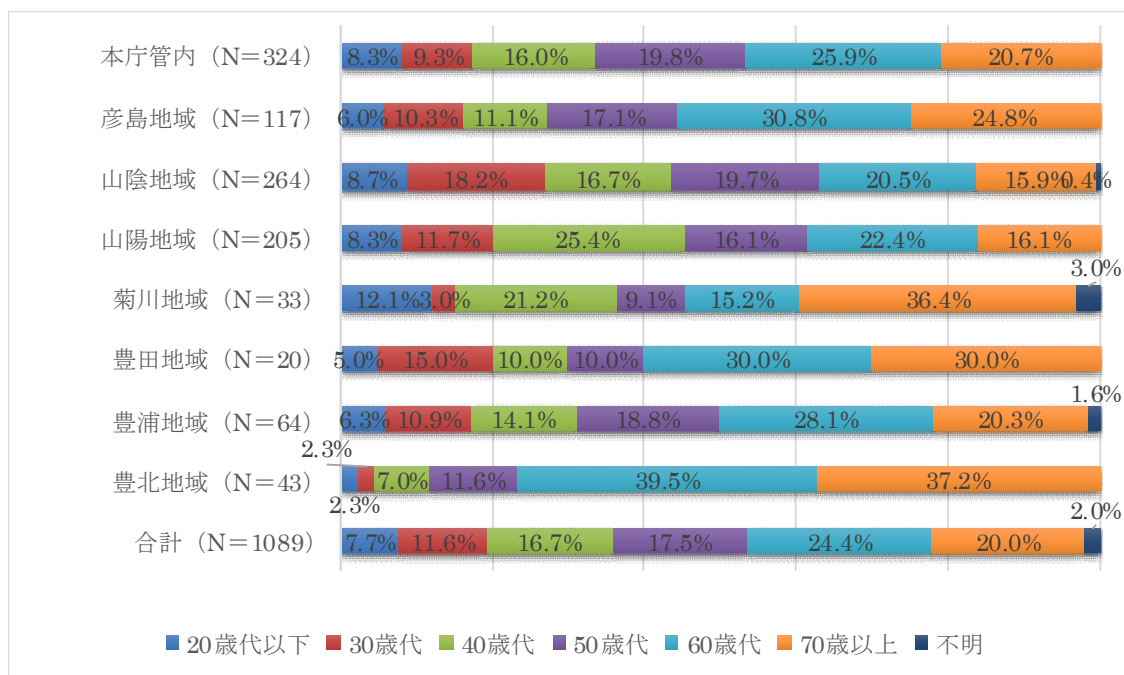
○有効回答率が最も高いのは「豊北地域」(55.84%)であり、最も低いのは「山陰地域」(34.42%)となっています。

年齢別

年齢	総数	発送数	抽出数	回答者数 (人)	年齢別 構成比	回収率
20歳代以下	26,124	372	1.42%	85	7.81%	22.85%
30歳代	24,201	374	1.55%	127	11.66%	33.96%
40歳代	33,156	485	1.46%	184	16.90%	37.94%
50歳代	31,175	436	1.40%	193	17.72%	44.27%
60歳代	36,306	527	1.45%	267	24.52%	50.66%
70歳以上	23,551	306	1.30%	221	20.29%	72.22%
不明	—	—	—	12	1.10%	—
合計	174,513	2500	1.43%	1,089	100.00%	43.56%

○「70歳以上」の回収率が最も高く、約72.22%の人から回収しています。「60歳代」以下は、年代が下がるほど回収率が低くなっています。

居住地域別・年齢別



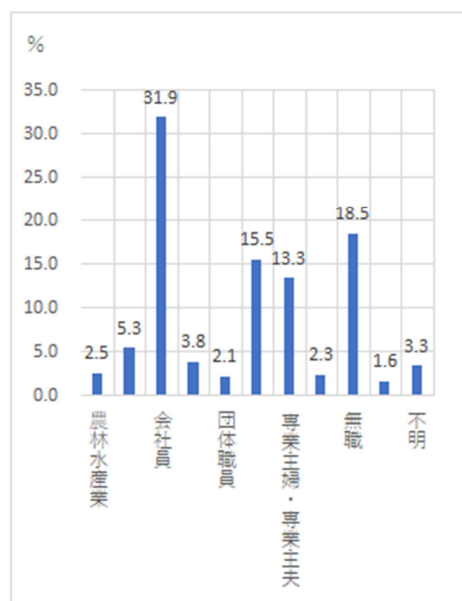
○回答者の地域別年齢別構成比を見ると、全地域において「60歳代」及び「70歳以上」が約4割を超えており、特に「彦島地域」、「菊川地域」、「豊田地域」、「豊北地域」では5割を超えています。

○「20歳代以下」の構成比は、「菊川地域」以外の地域で10%未満となっています。

3. 職業

職業別

職業別	N	%
農林水産業	27	2.5
自営業	58	5.3
会社員	347	31.9
公務員	41	3.8
団体職員	23	2.1
パート・アルバイト・派遣社員	169	15.5
専業主婦・専業主夫	145	13.3
学生	25	2.3
無職	201	18.5
その他	17	1.6
不明	36	3.3
合計	1,089	100.0



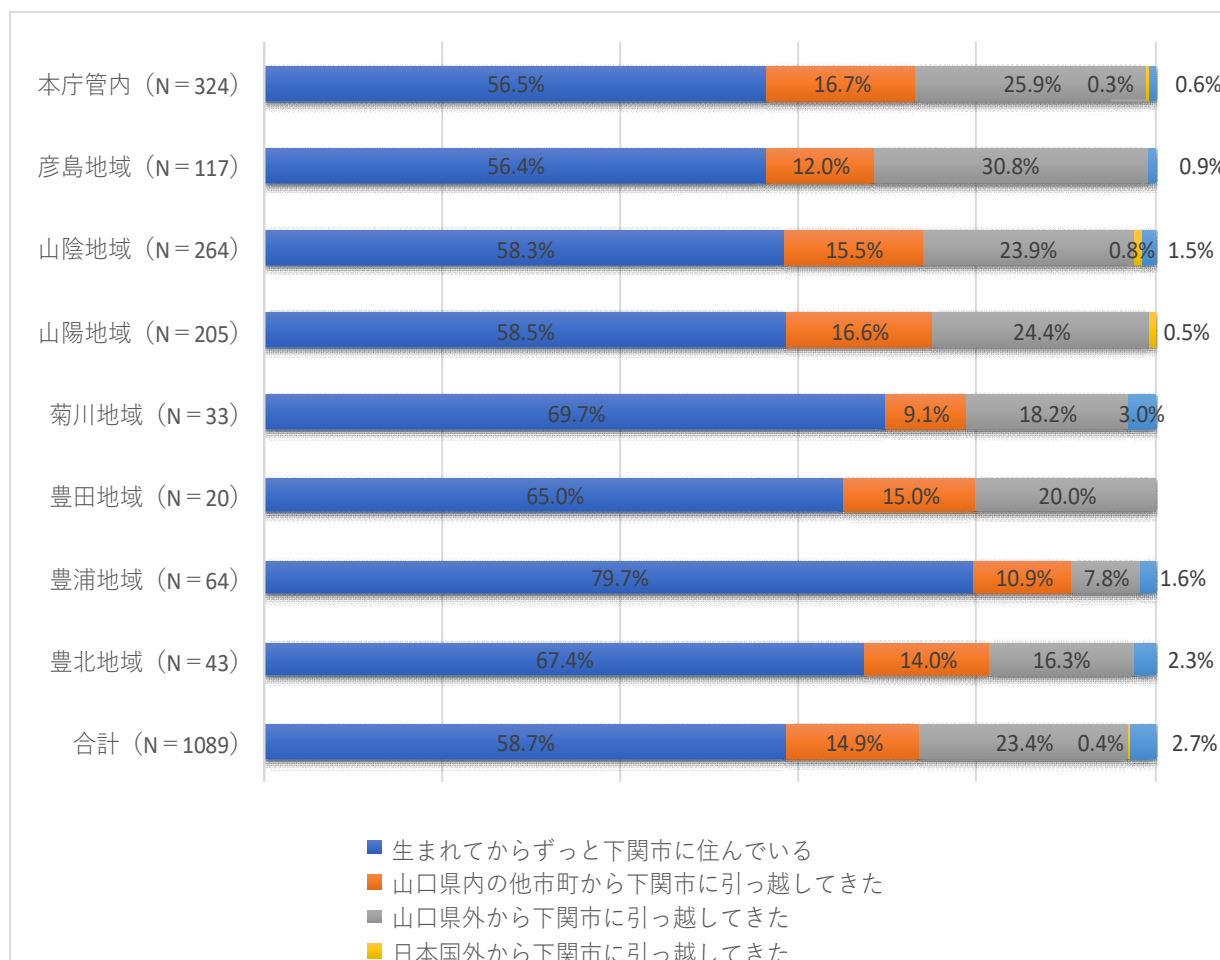
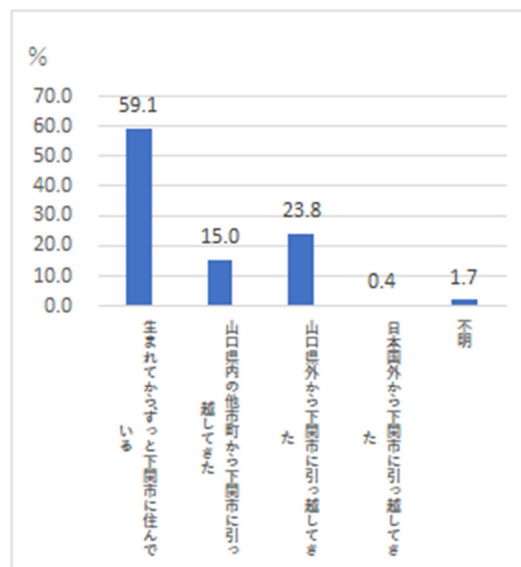
○「会社員」(347人)が最多で、続いて、「無職」(201人)、「パート、アルバイト、派遣社員」(169人)などとなっています。

4. 居住の経緯

居住地域別・居住の経緯別

下関市に住むようになった経緯

	N	%
生まれてからずっと下関市に住んでいる	644	59.1
山口県内の他市町から下関市に移ってきた	163	15.0
山口県外から下関市に移ってきた	259	23.8
日本国外から下関市に移ってきた	4	0.4
不明	19	1.7
合計	1,089	100.0



山口県外から下関市に引っ越す前の都道府県

	N	%		N	%		N	%
宮城県	1	0.4	大阪府	16	6.1	福岡県	67	25.7
富山県	1	0.4	奈良県	2	0.8	佐賀県	6	2.3
埼玉県	4	1.5	和歌山県	1	0.4	長崎県	14	5.4
千葉県	1	0.4	兵庫県	9	3.4	熊本県	7	2.7
東京都	17	6.5	鳥取県	1	0.4	大分県	8	3.1
神奈川県	4	1.5	島根県	5	1.9	宮崎県	1	0.4
長野県	1	0.4	岡山県	5	1.9	鹿児島県	2	0.8
愛知県	3	1.1	広島県	13	5.0	沖縄県	1	0.4
岐阜県	1	0.4	徳島県	1	0.4	不明	61	23.4
滋賀県	1	0.4	香川県	1	0.4	合計	261	100.0
京都府	4	1.5	愛媛県	2	0.8			

※該当者のいない県は記載を省略しています。

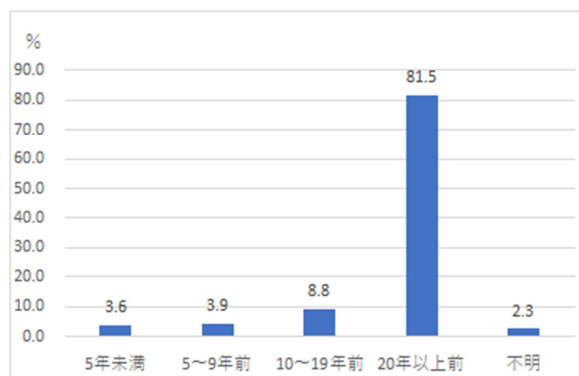
日本国外から下関市に引っ越す前の国

	N	%
タイ	2	50.0
ネパール	1	25.0
スウェーデン	1	25.0
合計	4	100.0

5. 居住年数

下関市での居住年数

	N	%
5年未満	39	3.6
5～9年前	42	3.9
10～19年前	96	8.8
20年以上前	887	81.5
不明	25	2.3
合計	1,089	100.0

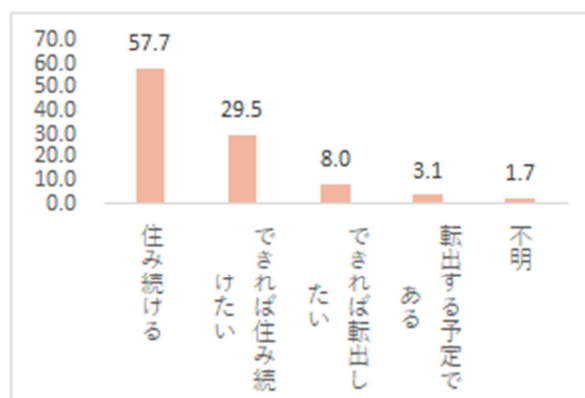


○20年以上前から下関市に居住している人が最も多く(887人)、その割合は8割を超えています。

6. 居住継続の意思

これからも下関市に住み続けたいか

	N	%
住み続ける	628	57.7
できれば住み続けたい	321	29.5
できれば転出したい	87	8.0
転出する予定である	34	3.1
不明	19	1.7
合計	1,089	100.0



住み続けたい理由、もしくは転出したい(する)理由〔複数回答〕

	全サンプル		継続居留意向別			
			住み続ける、できれば住み続けたい		できれば転出したい、転出する予定である	
	N	%	N	%	N	%
まちへの愛着・自信・誇り・土地柄	414	38.2	398	42.2	19	15.7
都市の魅力・センス・イメージ	62	5.7	26	2.8	36	29.8
家業、親の介護などの家庭の事情	246	22.7	235	24.9	11	9.1
働く場所(仕事)	327	30.2	274	29.0	56	46.3
通勤・通学などの交通の便	169	15.6	147	15.6	23	19.0
物価の水準などの暮らしやすさ	192	17.7	182	19.3	11	9.1
物価などの住宅条件	86	7.9	80	8.5	7	5.8
教育環境	39	3.6	25	2.6	14	11.6
福祉(保育、子育て支援など)	48	4.4	33	3.5	15	12.4
福祉(高齢者・障害者サービス)	67	6.2	60	6.4	7	5.8
都市基盤(施設の充実)	60	5.5	37	3.9	23	19.0
安全・安心(保健・医療)	170	15.7	151	16.0	19	15.7
安全・安心(犯罪・災害)	336	31.0	330	35.0	9	7.4
自然や食の豊かさ	351	32.4	348	36.9	6	5.0
その他	52	4.8	42	4.4	10	8.3
不明	19	1.8	11	1.2	8	6.6
合計	1,084	243.4	944	252.0	121	226.4

- 「住み続ける」又は「できれば住み続けたい」と答えた人の理由は、「まちへの愛着・自信・誇り・土地柄」、「自然や食の豊かさ」、「安全・安心(犯罪・災害)」が多くなっています。
- 一方、「できれば転出したい」又は「転出する予定である」と答えた人の理由は、「働く場所(仕事)」、「都市の魅力・センス・イメージ」、「通勤・通学などの交通の便」が多くなっています。

「その他」の記述内容

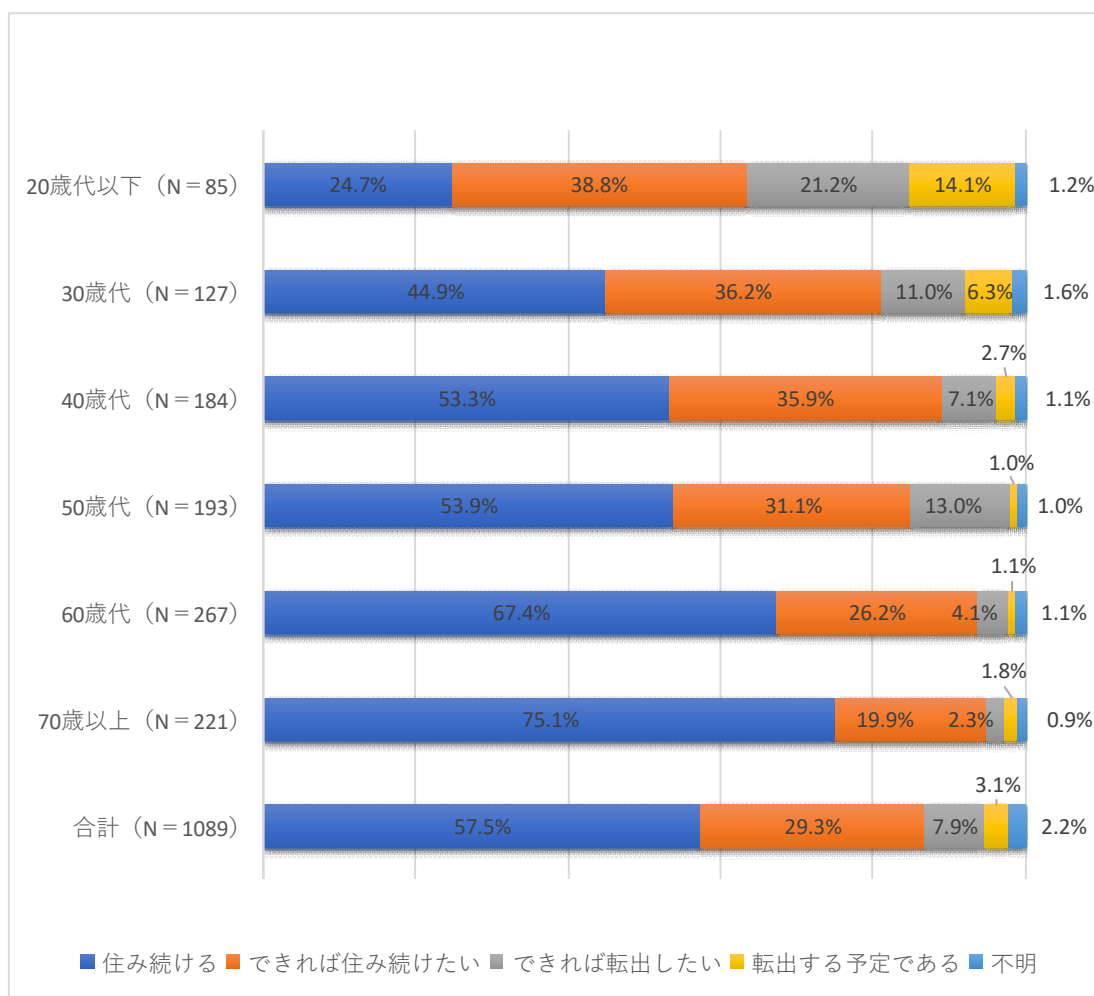
【住み続ける、できれば住み続けたい】

家があるから、他に行く場所がない、生きるため、引っ越しが面倒、生まれ育った場所、ずっと住んでいるから住み続ける、年齢的にもう他には行かない、自然災害が少ない、家を建てるため、家族が下関にいるため、親の介護のため、気候が温かい、静かで自然が多い、家賃が都会に比べて安い、まあまあいい街

【できれば転出したい、転出する予定である】

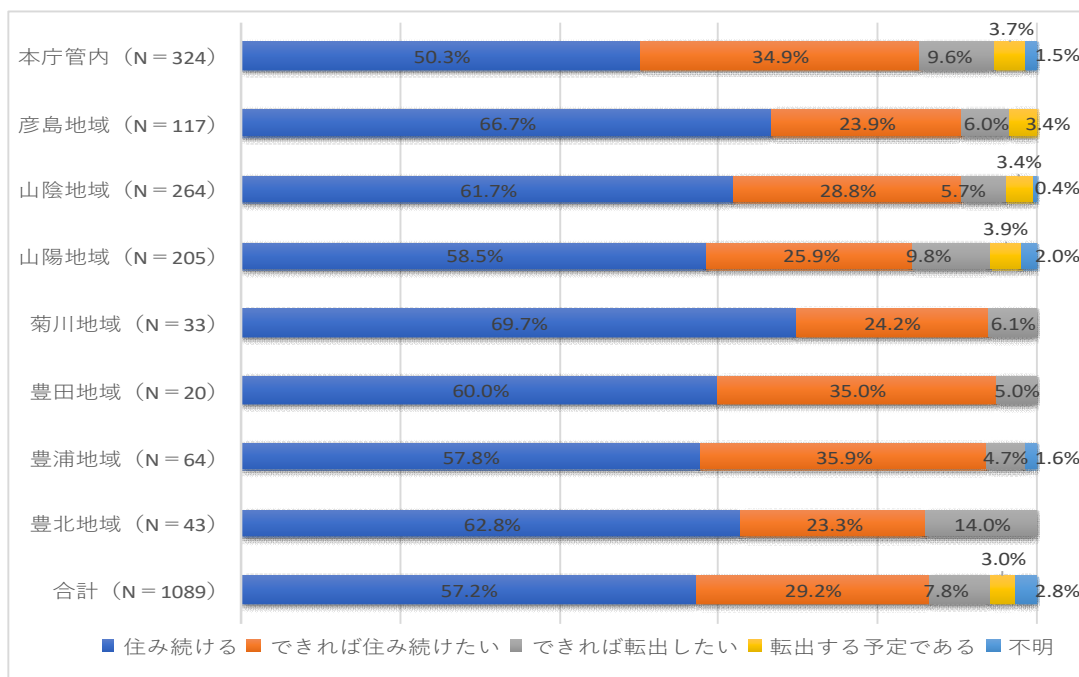
結婚のため県外に転出、身内が下関にいない、交通（バス）の便が悪い、不便、子供と一緒に住むため、

年齢別・居住継続の意思別

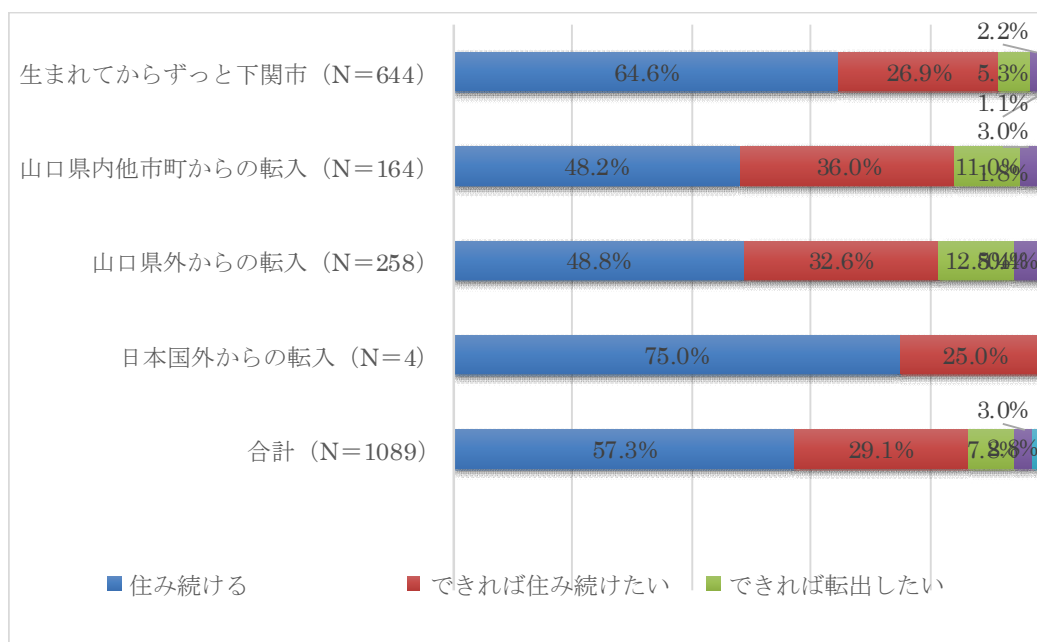


○「住み続ける」と回答した割合は、「20歳以下」では24.7%であるのに対し、「70歳以上」では75.1%と年代が上がるほど高くなっています。「できれば転出したい」「転出する予定である」と回答した割合は「20歳以下」「30歳代」「40歳代」で相対的に高くなっています。

居住地域別・居住継続の意思別



○「住み続ける」「できれば住み続けたい」と回答した割合が全ての地域で80%を超えています。



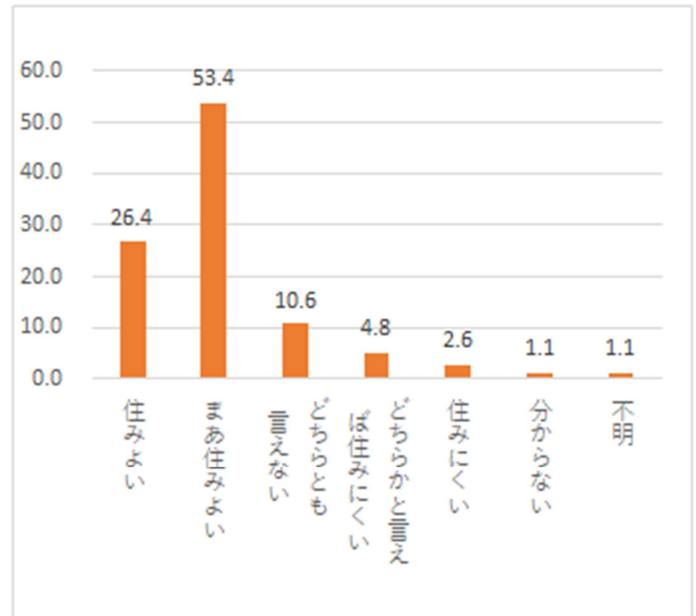
○「山口県外から下関市に引っ越してきた」人では、「できれば転出したい」「転出する予定である」と回答した割合が12.8%と相対的に高くなっています。

○「生まれてからずっと下関市に住んでいる」「山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた」人では、それぞれ91.5%、84.1%が「住み続ける」「できれば住み続けたい」と回答しており、定住意識が高いと言えます。

7. 住み心地

下関市の住み心地

	N	%
住みよい	288	26.4
まあ住みよい	582	53.4
どちらとも言えない	115	10.6
どちらかと言えば住みにくい	52	4.8
住みにくい	28	2.6
分からない	12	1.1
不明	12	1.1
合計	1,089	100.0



○「住みよい」又は「まあ住みよい」との回答が多く、合計すると79.8%となっています。

○一方、「どちらかと言えば住みにくい」又は「住みにくい」との回答は少なく、合計しても7.3%と1割に満たない結果となっています。

IV 調査結果

「住み心地」のスコア化

ここで、「住みよい」との回答を+10、「まあ住みよい」との回答を+5、「どちらとも言えない」との回答を0、「どちらかと言えば住みにくい」との回答を-5、「住みにくい」との回答を-10として集計（「分からない」「不明」は集計から除外）し、その平均値でスコア化すると、下関市の住み心地スコアは+4.92となっています。

肯定回答（「住みよい」もしくは「まあ住みよい」）の割合（％）	90.4
スコア値（「住みよい」+10、「まあ住みよい」+5、「どちらとも言えない」0、「どちらかと言えば住みにくい」-5、「住みにくい」-10とした平均値。「分からない」「不明」は除外して集計）	4.92

回答者の属性ごとの「住み心地」スコア

全体		4.92		20歳代以下	5.37	
性別	男性	4.80	年齢	30歳代	4.37	
	女性	5.20		40歳代	4.97	
居住地	本庁管内	5.03		50歳代	4.48	
	彦島地域	5.22		60歳代	5.00	
	山陰地域	5.46		70歳以上	5.39	
	山陽地域	4.98		居住経緯	生まれてからずっと	5.43
	菊川地域	4.38			県内他市町村から	4.16
	豊田地域	2.25	県外から		4.20	
	豊浦地域	5.32	居住年数	5年未満	4.05	
豊北地域	1.79	5～9年前		3.29		
職業	農林水産業	4.07		10～19年前	3.51	
	自営業	5.00	20年以上前	5.26		
	会社員	4.59	継続居住の意思	住み続ける	6.25	
	公務員	5.24		できれば住み続けたい	4.09	
	団体職員	5.43		できれば転出したい	▲ 1.57	
	パート・アルバイト・派遣社員	5.18		転出する予定である	6.09	
	専業主婦・専業主夫	5.14				
	学生	6.88				
	無職	4.92				
	その他	4.69				

このたびの調査結果は、以下のとおりです。

問1

	N	%
3密対策を実施したより快適な空間の創造	427	10.0%
発熱外来ネットワークを整えるためのハード・ソフト両面からの投資	369	8.6%
キャッシュレス決済の普及推進及びデータの利活用	142	3.3%
行政手続の徹底したオンライン化・電子処理化、ネット発信の強化	235	5.5%
新型コロナウイルス感染症等に対応した新たな災害対応スタイルの構築	485	11.3%
地域の再エネ/分散型電源の活用による脱炭素化と強靱化	92	2.1%
大胆な規制改革を伴う「コロナ対応型スーパーシティ」前倒し実現	95	2.2%
RESASで地域経済を「見える化」、データに基づく施策立案を促進	52	1.2%
GIGAスクール構想の更なる加速・強化等による新たな時代に相応しい教育の実現	123	2.9%
オンライン診療・オンライン服薬指導を行うための支援	335	7.8%
MaaSなどを取り込んだ新たな地域交通体系の整備	81	1.9%
地域の文化芸術・スポーツ・コンテンツビジネス等の創造発信	134	3.1%
都市と両方の良さを生かして働く・楽しむスタイルの開拓	257	6.0%
ひとり親家庭、単身高齢者等への新しいつながりを創出	380	8.9%
強い農林水産業及び食料産業の実現に向けた新たな投資促進・労働力確保	240	5.6%
地域商社確保、観光地域づくり法人（DMO）、ローカルベンチャー等を通じ、ソーシャルデザインの力も生かした、地域経済力の強化	149	3.5%
新技術を活用した地域内物流の効率化など物流基盤の整備	129	3.0%
「新しい旅行スタイル」実現のため、宿泊、飲食、運送等のトータルな環境整備や新たなビジネス展開の促進	291	6.8%
3密対策や新たな商品と連動した誘導型の商品券・旅行券の発行	241	5.6%
地域牽引企業群の形成・事業再生等を通じた事業構造改革の徹底推進	23	0.5%
合計	1,089	100.0%

令和3年2月 下関市市民実感調査 結果報告書

問2	観光地の認知度は高まっていると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		観光情報	N 299 % 27.5	405 37.2	337 30.9	48 4.4	1,089 100.0
問3	文化・芸術活動に関して、市民がかかわる創作活動、行事への参加、鑑賞等の機会があると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		文化活動機会	N 124 % 11.4	578 53.1	342 31.4	45 4.1	1,089 100.0
問4	あるかぼーとの開発やクルーズ客船受入など、みなとのにぎわいが創出されていると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		観光情報	N 158 % 14.5	574 52.7	307 28.2	50 4.6	1,089 100.0
問5	国際理解に対する市民意識が醸造され、外国人が訪れやすく、住みやすい環境づくりが進められていると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		外国人環境	N 120 % 11.0	530 48.7	411 37.7	28 2.6	1,089 100.0
問6	新たな農業・漁業の担い手の確保・育成や農林水産物のブランド化などの取組を推進していますが、農林水産業の振興に期待できると思いますか	グラフ標記略称	思う	思わない	どちらとも答えない	不明	合計
		農林水産	N 253 % 23.2	360 33.1	444 40.8	32 2.9	1,089 100.0
問7	市内で雇用の機会が確保されていると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		雇用機会	N 98 % 9.0	532 48.9	432 39.7	27 2.5	1,089 100.0
問8	安心して、子供を産み、育てることができるまちであると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		安心居住	N 320 % 29.4	298 27.4	444 40.8	27 2.5	1,089 100.0
問9	保護者が自信と責任をもって子供を育て、地域の誰もが教育に参加でき、学校と家庭と地域住民が互いにかかわりあう社会になっていると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		地域教育	N 192 % 17.6	348 32.0	513 47.1	36 3.3	1,089 100.0
問10	図書館や公民館、博物館などが充実し、いつでも、どこでも、だれでも学習する機会があると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		生涯生活	N 416 % 38.2	288 26.4	363 33.3	22 2.0	1,089 100.0
問11	子どもたち一人ひとりに「生き抜く力」が養われていると感じますか。※「生き抜く力」とは、基礎的な知識・技能を習得し、自ら考え、判断し、表現することのできる力や思いやる心、たくましく生きるための健康やかな体を、バランスよく身につけることです	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		生き抜く力	N 128 % 11.8	373 34.3	548 50.3	40 3.7	1,089 100.0
問12	下関市立大学は地元の公立大学として、市民公開講座の開催や学生の地元企業への就職、産学官連携などを通じて、地域に貢献していると思いますか	グラフ標記略称	思う	思わない	どちらとも答えない	不明	合計
		下関市大	N 134 % 12.3	363 33.3	536 49.2	56 5.1	1,089 100.0
問13	日常生活の中で「人権」を大切に、尊重しあう習慣が根付いていると思いますか	グラフ標記略称	思う	思わない	どちらとも答えない	不明	合計
		人権尊重	N 183 % 16.8	348 32.0	529 48.6	29 2.7	1,089 100.0
問14	「男は仕事」「女は家庭」、「男性は主要な業務」「女性は補助的業務」など性別を理由として、役割を固定的に分けることにとらわれない考え方をもちますか	グラフ標記略称	もっている	もっていない	どちらとも答えない	不明	合計
		男女平等観念	N 641 % 58.9	185 17.0	223 20.5	40 3.7	1,089 100.0
問15	限られた資源が大切にされていると感じますか。※下関市では、ごみの減量化の取組として4Rを推進しています。4Rとは、Reduce（リデュース/減らす）、Reuse（リユース/再利用する）、Recycle（リサイクル/再生利用する）の3Rに、下関市独自の取り組みRefusu（リフューズ/断る）を加えたものです。	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		ごみの減量化	N 365 % 33.5	272 25.0	405 37.2	47 4.3	1,089 100.0
問16	あなたは、現住居に安心して住めると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		安心居住	N 643 % 59.0	118 10.8	295 27.1	33 3.0	1,089 100.0
問17	下関らしい豊かで潤いのある景観づくりが推進されていると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも答えない	不明	合計
		景観	N 252 % 23.1	332 30.5	460 42.2	45 4.1	1,089 100.0

問18	地域に応じた都市機能が充実しまちの賑わいや魅力があると感じていますか。※都市機能：居住・商業・工業・公共公益機能など、都市的サービスを提供する機能。	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合計		
		都市機能	N 88	559	390	52	1,089		
			% 8.1	51.3	35.8	4.8	100.0		
問19	バイパス工事や改良工事など道路の整備が進み、安全・便利で快適な道路機能が構築されていると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合計		
		道路整備	N 577	176	298	38	1,089		
			% 53.0	16.2	27.4	3.5	100.0		
問20	上下水道は、市民にとって安全で、いつでも安心な生活を営むために、寄与していると思いますか	グラフ標記略称	思う	思わない	どちらとも言えない	不明	合計		
		上下水道	N 763	84	200	42	1,089		
			% 70.1	7.7	18.4	3.9	100.0		
問21	飲食店での食事、食品・生活用品、理・美容院や公衆浴場など、生活に必要な物や場所は、衛生的で安心して利用することができると思いますか	グラフ標記略称	思う	思わない	どちらとも言えない	不明	合計		
		生活衛生基盤	N 641	65	345	38	1,089		
			% 58.9	6.0	31.7	3.5	100.0		
問22	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思いますか	グラフ標記略称	思う	思わない	どちらとも言えない	不明	合計		
		高齢者生活	N 278	232	540	39	1,089		
			% 25.5	21.3	49.6	3.6	100.0		
問23	障害のある人が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思いますか	グラフ標記略称	思う	思わない	どちらとも言えない	不明	合計		
		障害者生活	N 150	259	616	64	1,089		
			% 13.8	23.8	56.6	5.9	100.0		
問24	あなたは、健康であると実感していますか	グラフ標記略称	実感している	概ね実感	どちらとも言えない	あまり実感していない	実感しない	不明	合計
		健康実感	N 231	488	157	137	44	32	1,089
			% 21.2	44.8	14.4	12.6	4.0	2.9	100.0
問25	日常の暮らしの中で、相談できる人や場所がありますか	グラフ標記略称	ある	ない	どちらとも言えない	不明	合計		
		暮らし相談	N 728	156	170	35	1,089		
			% 66.9	14.3	15.6	3.2	100.0		
問26	地域福祉を担う組織や団体の取組みは充実し、安心して生活が送れると感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合計		
		地域福祉	N 231	253	546	59	1,089		
			% 21.2	23.2	50.1	5.4	100.0		
問27	市報やホームページなどの広報媒体によって、行政の情報が分かりやすく市民に伝わっていると思いますか	グラフ標記略称	思う	思わない	どちらとも言えない	不明	合計		
		行政情報	N 386	249	406	48	1,089		
			% 35.4	22.9	37.3	4.4	100.0		
問28	行政の電子化が進み、ホームページから行政情報を収集したり、公共施設の予約ができたりするなど、行政サービスが快適で、便利になったと感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合計		
		行政電子化	N 250	327	449	63	1,089		
			% 23.0	30.0	41.2	5.8	100.0		
問29	自治会活動や地域活動などを通じて、地域での支え合いを感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合計		
		自治会活動	N 278	327	433	51	1,089		
			% 25.5	30.0	39.8	4.7	100.0		
問30	人のつながりを大切にし、地域の力が活きる「住民自治によるまちづくり」（まちづくり協議会）の取組みが進んできたと感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合計		
		住民自治	N 152	387	487	63	1,089		
			% 14.0	35.5	44.7	5.8	100.0		
問31	まちづくり協議会への支援や地域づくりの人材育成などをはじめとする、地域のまちづくりを推進することは重要だと感じますか	グラフ標記略称	感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合計		
		町づくり重要性	N 726	86	223	54	1,089		
			% 66.7	7.9	20.5	5.0	100.0		

調査結果のスコア化

ここで、調査結果のうち「感じる」、「思う」といった肯定的な回答を+10、「感じない」、「思わない」といった否定的な回答を-10、「どちらとも言えない」との回答を0として集計（「分からない」「不明」は集計から除外）し、その平均値でスコア化すると、以下の結果となっています。

※問24のみ、「概ね実感」との回答を+5、「あまり実感していない」との回答を-5として集計

令和3年2月 下関市市民実感調査 結果報告書

		問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15
全体		0.91	▲ 6.44	▲ 5.64	▲ 6.13	▲ 2.02	▲ 5.89	▲ 0.59	▲ 3.08	1.14	▲ 4.69	▲ 4.68	▲ 3.32	5.45	1.51
性別	男性	▲ 2.01	▲ 6.91	▲ 5.47	▲ 6.88	▲ 2.44	▲ 7.49	▲ 1.23	▲ 3.89	2.18	▲ 5.40	▲ 4.31	▲ 3.72	4.50	0.62
	女性	▲ 0.82	▲ 6.07	▲ 5.75	▲ 5.85	▲ 0.94	▲ 6.19	1.96	▲ 1.86	1.87	▲ 4.34	▲ 4.72	▲ 2.43	6.41	2.35
居住地域	本庁管内	▲ 0.71	▲ 6.57	▲ 5.80	▲ 6.65	▲ 3.23	▲ 7.69	▲ 0.46	▲ 5.31	2.84	▲ 5.90	▲ 5.09	▲ 3.21	5.21	1.20
	彦島地域	▲ 4.59	▲ 6.98	▲ 6.71	▲ 6.22	▲ 1.29	▲ 6.86	▲ 0.41	▲ 3.00	3.51	▲ 5.00	▲ 5.00	▲ 4.07	4.68	1.11
	山陰地域	▲ 1.89	▲ 6.31	▲ 6.13	▲ 6.52	▲ 0.60	▲ 6.28	1.90	▲ 2.38	0.85	▲ 5.54	▲ 5.16	▲ 3.59	5.74	1.41
	山陽地域	▲ 1.24	▲ 6.56	▲ 3.19	▲ 4.21	0.57	▲ 5.93	2.03	0.63	2.15	▲ 2.93	▲ 3.17	▲ 1.32	6.18	2.16
	菊川地域	▲ 5.00	▲ 1.25	▲ 8.95	▲ 7.78	▲ 2.00	▲ 8.57	▲ 1.67	▲ 2.00	0.00	▲ 6.36	0.00	▲ 2.50	3.91	1.76
	豊田地域	▲ 2.22	▲ 10.00	▲ 8.33	▲ 10.00	▲ 3.33	▲ 8.57	▲ 5.00	0.00	▲ 4.00	▲ 4.29	▲ 7.50	▲ 4.00	6.92	0.00
	豊浦地域	0.27	▲ 5.61	▲ 5.35	▲ 6.22	▲ 4.21	▲ 4.84	9.05	▲ 1.25	1.79	▲ 4.29	▲ 5.00	▲ 3.60	7.39	1.58
	豊北地域	3.85	▲ 6.77	▲ 7.50	▲ 7.14	▲ 2.59	▲ 7.65	▲ 4.07	▲ 5.48	▲ 1.61	▲ 0.67	▲ 4.00	▲ 4.78	6.57	2.86
職業	農林水産業	▲ 1.11	▲ 10.00	▲ 7.78	▲ 10.00	▲ 2.94	▲ 7.78	▲ 3.75	▲ 4.67	▲ 2.31	▲ 1.67	▲ 6.25	▲ 2.73	2.63	1.76
	自営業	▲ 2.35	▲ 6.76	▲ 8.57	▲ 7.50	▲ 5.48	▲ 8.75	▲ 2.94	▲ 4.78	0.86	▲ 6.55	▲ 5.56	▲ 1.30	6.92	0.67
	会社員	▲ 2.05	▲ 7.05	▲ 5.13	▲ 6.04	▲ 2.50	▲ 6.89	0.00	▲ 3.77	2.07	▲ 5.95	▲ 3.95	▲ 3.67	6.18	▲ 0.38
	公務員	2.86	▲ 6.00	▲ 4.48	▲ 4.62	▲ 0.91	▲ 5.83	2.00	▲ 1.00	1.43	▲ 7.14	▲ 4.78	▲ 3.64	6.77	0.37
	団体職員	▲ 2.00	▲ 10.00	▲ 2.31	▲ 8.57	▲ 2.94	▲ 5.38	▲ 1.25	▲ 6.36	2.22	▲ 6.00	▲ 6.92	▲ 5.56	6.00	8.18
	パート・アルバイト・派遣社員	▲ 1.78	▲ 6.35	▲ 5.97	▲ 7.26	▲ 0.56	▲ 6.79	0.21	▲ 1.71	0.87	▲ 4.71	▲ 4.93	▲ 4.52	5.68	2.37
	専業主婦・専業主夫	▲ 0.34	▲ 5.29	▲ 5.91	▲ 5.53	▲ 0.29	▲ 7.31	3.90	▲ 1.03	2.92	▲ 3.78	▲ 4.43	▲ 1.11	5.41	3.90
	学生	1.58	▲ 5.29	▲ 1.58	▲ 1.11	▲ 0.77	5.38	3.68	0.59	6.25	0.00	▲ 0.91	6.67	7.89	2.63
	無職	▲ 2.82	▲ 5.74	▲ 6.35	▲ 6.24	▲ 1.07	▲ 8.04	▲ 0.44	▲ 3.10	1.25	▲ 3.79	▲ 5.11	▲ 3.10	3.82	2.46
年齢	20歳代以下	▲ 0.69	▲ 5.36	▲ 4.10	▲ 3.33	▲ 1.63	▲ 1.76	1.27	▲ 1.50	4.48	▲ 1.43	▲ 2.00	▲ 0.48	7.35	1.37
	30歳代	▲ 1.61	▲ 7.62	▲ 5.18	▲ 3.68	▲ 0.70	▲ 4.41	▲ 0.13	▲ 4.08	2.98	▲ 5.41	▲ 3.90	▲ 2.70	5.16	▲ 1.05
	40歳代	▲ 1.19	▲ 5.40	▲ 4.46	▲ 6.76	0.57	▲ 5.89	1.79	▲ 1.29	2.99	▲ 4.26	▲ 4.62	▲ 1.37	6.55	0.67
	50歳代	▲ 0.87	▲ 6.03	▲ 6.43	▲ 6.36	▲ 4.00	▲ 7.68	▲ 0.19	▲ 4.15	0.25	▲ 7.18	▲ 5.43	▲ 4.89	6.60	0.09
	60歳代	▲ 1.88	▲ 7.66	▲ 6.57	▲ 7.97	▲ 3.15	▲ 8.85	▲ 0.27	▲ 3.49	▲ 0.36	▲ 6.30	▲ 5.97	▲ 3.92	5.26	1.84
	70歳以上	▲ 2.28	▲ 6.03	▲ 6.14	▲ 6.36	▲ 0.75	▲ 7.92	0.28	▲ 2.48	2.71	▲ 2.73	▲ 3.61	▲ 3.53	3.50	4.62
居住経緯	生まれてからずっと	▲ 1.58	▲ 6.28	▲ 5.70	▲ 6.15	▲ 1.93	▲ 6.75	1.56	▲ 2.56	2.59	▲ 4.53	▲ 4.45	▲ 2.54	5.64	1.46
	県内他市町村から	8.33	▲ 6.57	▲ 6.25	▲ 5.84	▲ 0.65	▲ 6.89	▲ 1.83	▲ 2.29	0.80	▲ 5.56	▲ 5.06	▲ 3.49	5.29	2.34
	県外から	5.53	▲ 6.31	▲ 6.10	▲ 6.69	▲ 0.98	▲ 6.97	▲ 0.43	▲ 4.15	1.14	▲ 4.49	▲ 4.86	▲ 3.98	5.22	1.76
	国外から	▲ 10.00	▲ 5.00	0.00	▲ 3.33	▲ 10.00	10.00	▲ 10.00	▲ 5.00	▲ 3.33	▲ 5.00	▲ 3.33	▲ 10.00	▲ 3.33	▲ 3.33
居住年数	5年未満	6.67	▲ 5.00	▲ 4.29	▲ 2.41	▲ 0.91	▲ 2.31	▲ 0.48	▲ 0.43	0.00	▲ 5.00	▲ 4.74	▲ 3.60	7.86	2.14
	5～9年前	10.00	▲ 5.00	▲ 6.47	▲ 5.17	▲ 1.20	▲ 6.36	▲ 1.54	▲ 4.12	0.00	▲ 3.33	▲ 4.78	▲ 2.50	5.00	1.67
	10～19年前	6.22	▲ 5.94	▲ 4.55	▲ 5.52	▲ 1.20	▲ 3.93	0.71	▲ 1.43	2.20	▲ 4.76	▲ 2.89	▲ 1.54	6.25	0.67
	20年以上前	▲ 0.82	▲ 6.67	▲ 5.82	▲ 6.61	▲ 1.74	▲ 7.39	0.50	▲ 3.18	1.95	▲ 4.95	▲ 4.69	▲ 3.30	5.41	1.45
住み心地	住みよい、まあ住みよい	6.77	▲ 5.91	▲ 5.03	▲ 5.64	▲ 0.95	▲ 6.19	2.81	▲ 1.33	3.22	▲ 4.14	▲ 3.66	▲ 1.71	5.71	2.49
	どちらとも言えない	4.29	▲ 9.18	▲ 7.59	▲ 8.89	▲ 4.92	▲ 9.75	▲ 9.37	▲ 8.57	▲ 5.49	▲ 8.52	▲ 9.26	▲ 7.86	5.64	▲ 3.09
	住みにくい、どちらかと言えば住み	6.67	▲ 7.58	▲ 8.64	▲ 8.06	▲ 4.62	▲ 8.31	▲ 7.89	▲ 7.97	▲ 2.50	▲ 6.59	▲ 6.47	▲ 8.43	3.33	▲ 1.35
継続居住の意思	住み続ける	6.54	▲ 6.13	▲ 5.33	▲ 5.99	▲ 0.87	▲ 6.57	2.51	▲ 1.54	1.96	▲ 4.45	▲ 3.77	▲ 2.19	5.00	9.01
	できれば住み続けたい	6.83	▲ 6.71	▲ 6.33	▲ 7.11	▲ 3.61	▲ 7.78	▲ 2.14	▲ 4.79	2.10	▲ 6.08	▲ 5.28	▲ 4.01	6.79	0.92
	できれば転出したい	5.20	▲ 8.24	▲ 7.54	▲ 7.00	▲ 3.22	▲ 8.25	▲ 5.59	▲ 7.31	▲ 2.22	▲ 5.11	▲ 6.98	▲ 6.60	4.03	▲ 2.80
	転出する予定である	6.47	▲ 3.33	▲ 2.00	▲ 1.82	3.04	0.00	1.43	▲ 1.11	4.81	▲ 3.33	▲ 4.74	▲ 2.00	6.80	2.41

令和3年2月 下関市市民実感調査 結果報告書

		問16	問17	問18	問19	問20	問21	問22	問23	問24	問25	問26	問27	問28	問29	問30	問31
全体		6.26	▲1.41	▲7.04	4.77	7.91	7.75	1.05	▲2.69	4.24	6.26	▲0.50	1.56	▲1.21	▲0.84	▲4.15	7.56
性別	男性	6.74	▲2.66	▲7.81	4.97	7.62	7.62	0.00	▲4.69	3.44	5.40	▲1.23	0.90	▲2.14	▲0.67	▲5.00	7.57
	女性	7.40	▲0.19	▲6.81	5.80	8.43	8.61	1.78	▲1.37	4.51	7.46	0.51	3.62	▲0.33	▲0.52	▲3.59	8.33
居住地域	本庁管内	6.90	▲1.35	▲7.69	5.46	8.45	8.21	0.52	▲3.45	3.92	6.04	▲1.72	2.31	▲1.56	▲3.16	▲5.67	8.13
	彦島地域	6.62	▲3.68	▲6.99	5.12	8.53	8.51	0.51	▲2.56	3.67	7.05	▲0.57	1.88	▲1.86	▲0.79	▲5.86	7.65
	山陰地域	7.57	▲1.45	▲7.11	6.34	8.16	8.73	0.55	▲1.79	3.86	7.28	0.34	2.52	▲0.70	▲1.57	▲3.75	7.94
	山陽地域	7.87	0.26	▲6.33	5.03	7.74	8.34	4.13	▲0.93	4.97	6.47	0.48	1.93	0.87	0.73	▲1.96	7.89
	菊川地域	6.84	3.33	▲7.14	5.79	9.31	9.00	2.50	▲2.73	4.77	4.40	1.67	2.63	▲3.68	1.76	▲3.33	7.60
	豊田地域	▲2.73	▲10.00	▲10.00	▲2.31	5.00	2.73	▲4.55	▲8.00	2.33	6.92	5.00	▲0.91	▲5.56	5.00	▲1.11	8.75
	豊浦地域	7.45	0.63	▲6.59	6.67	7.27	8.14	0.30	▲4.29	3.75	6.23	▲0.37	3.33	▲1.88	2.82	▲5.63	7.74
	豊北地域	3.75	▲2.80	▲8.79	2.90	7.93	6.67	▲2.00	▲5.00	3.91	7.65	0.43	1.58	▲6.19	6.52	▲3.68	8.67
職業	農林水産業	8.18	▲2.00	▲10.00	4.74	7.00	10.00	5.00	▲8.18	5.00	6.25	1.25	0.00	▲10.00	8.33	▲2.31	4.44
	自営業	8.95	▲2.67	▲7.86	6.00	8.14	10.00	2.59	▲1.82	5.96	6.80	▲1.85	1.79	▲1.88	▲0.91	▲5.56	8.46
	会社員	6.13	▲1.98	▲7.03	5.49	7.55	7.52	▲0.18	▲4.89	4.32	6.76	▲1.90	▲0.27	▲0.86	▲2.02	▲6.00	7.47
	公務員	7.58	1.43	▲6.19	5.71	8.86	8.67	0.48	1.67	5.27	8.57	0.77	5.48	2.41	▲2.38	▲4.78	7.50
	団体職員	7.50	▲3.33	▲8.75	7.65	8.10	8.89	2.73	▲2.50	3.81	6.00	▲2.73	0.67	0.67	▲2.31	▲4.29	7.50
	パート・アルバイト・派遣社員	6.25	▲0.87	▲8.10	5.67	8.28	7.84	1.71	▲0.48	5.00	6.76	0.40	3.81	▲0.79	▲0.84	▲3.86	7.71
	専業主婦・専業主夫	7.98	0.45	▲6.20	5.00	8.46	8.70	2.07	▲2.34	4.21	8.15	3.20	5.56	▲0.15	0.50	▲2.00	8.75
	学生	9.00	3.33	▲0.67	9.00	10.00	10.00	5.29	6.92	7.73	8.18	6.00	2.00	0.59	2.50	6.36	10.00
	無職	6.91	▲2.26	▲8.05	3.83	8.31	8.25	▲0.11	▲2.47	1.03	4.14	▲0.89	2.92	▲3.83	0.00	▲4.32	8.22
年齢	20歳代以下	8.41	3.02	▲1.76	7.61	9.38	8.10	3.33	1.28	5.39	7.26	4.00	▲2.00	1.91	▲1.36	▲1.79	9.29
	30歳代	5.78	▲1.28	▲4.63	5.31	7.33	7.98	1.58	▲3.91	4.91	8.43	0.57	2.21	1.23	▲2.24	▲4.06	7.50
	40歳代	6.20	0.27	▲7.70	6.47	7.67	8.11	3.75	▲1.59	4.66	7.61	0.00	2.90	1.27	0.57	▲4.51	5.86
	50歳代	6.64	▲2.34	▲8.42	5.65	7.64	7.86	▲0.77	▲2.17	3.71	5.32	▲2.18	1.74	▲1.32	▲2.57	▲6.38	8.00
	60歳代	7.30	▲3.04	▲8.41	4.89	8.83	8.09	▲1.03	▲4.62	3.78	6.15	▲1.45	1.51	▲3.53	▲0.97	▲4.89	8.50
	70歳以上	7.55	▲1.46	▲8.29	3.06	7.60	8.80	0.51	▲3.42	2.80	5.58	▲0.51	4.08	▲4.32	0.85	▲2.60	8.77
居住経緯	生まれてからずっと	7.54	▲0.79	▲7.18	6.03	8.30	8.54	1.81	▲2.33	3.97	6.87	0.41	3.04	▲1.00	0.20	▲3.87	7.81
	県内他市町村から	5.24	▲2.44	▲7.22	4.55	6.72	7.25	▲2.31	▲3.44	3.28	4.71	▲1.51	1.13	▲3.41	▲2.22	▲5.12	8.10
	県外から	6.49	▲1.88	▲6.86	4.55	8.01	8.14	0.30	▲3.60	4.55	6.48	▲1.88	0.56	▲1.20	▲1.97	▲5.15	8.05
	国外から	10.00	0.00	▲10.00	0.00	10.00	0.00	10.00	▲3.33	7.50	10.00	▲10.00	0.00	10.00	▲10.00	▲10.00	0.00
居住年数	5年未満	7.50	▲0.40	▲2.90	5.63	8.29	7.93	4.55	0.67	6.43	7.14	1.67	0.00	2.00	▲2.31	▲3.60	7.71
	5～9年前	5.38	0.00	▲5.56	3.14	7.42	7.24	0.53	▲2.94	4.00	6.11	▲1.76	1.11	1.43	▲2.17	▲5.56	5.38
	10～19年前	5.94	▲0.80	▲6.45	5.52	8.16	7.50	1.74	0.81	5.19	5.19	▲0.22	1.20	▲1.48	▲3.57	▲4.29	7.74
	20年以上前	7.08	▲1.42	▲7.70	5.48	8.10	8.32	0.70	▲3.23	3.81	6.65	▲0.47	2.54	▲1.41	▲0.29	▲4.31	8.03
住み心地	住みよい、まあ住みよい	8.33	0.48	▲6.52	6.52	8.63	8.82	2.96	▲1.06	4.50	7.51	1.56	3.49	▲0.02	0.56	▲3.22	8.28
	どちらとも言えない	1.20	▲7.81	▲9.45	▲0.30	5.26	7.02	▲6.60	▲8.43	1.85	0.13	▲8.21	▲3.85	▲5.38	▲7.50	▲8.95	6.20
	住みにくい、どちらかと言えば住み	▲4.62	▲7.69	▲9.71	▲1.15	4.83	2.83	▲5.77	▲6.89	2.35	2.38	▲6.25	▲4.04	▲4.55	▲5.20	▲7.69	5.86
継続居住の意思	住み続ける	8.10	▲0.60	▲7.01	5.75	8.16	8.45	2.69	▲2.15	4.38	7.34	0.89	3.98	▲0.36	0.95	▲3.14	8.16
	できれば住み続けたい	6.25	▲2.48	▲7.80	5.36	8.05	8.13	▲1.56	▲3.17	3.57	6.02	▲2.48	▲0.17	▲3.09	▲3.45	▲6.32	7.60
	できれば転出したい	▲0.57	▲4.84	▲9.08	1.53	6.51	5.19	▲3.48	▲4.47	2.71	2.43	▲4.00	▲2.50	▲3.21	▲4.51	▲6.92	6.77
	転出する予定である	7.60	4.78	▲0.91	6.30	8.52	9.20	5.79	▲0.67	4.67	4.62	3.04	3.75	5.00	0.67	2.86	8.46

令和3年2月 下関市 市民実感調査 報告書

令和3年5月

■編集／下関市 総合政策部 企画課

〒750-8521 下関市南部町1番1号

電 話：083-231-1480

ファクス：083-232-9569

ホームページアドレス：<http://www.city.shimonoseki.lg.jp>

電子メール：sskikaku@city.shimonoseki.yamaguchi.jp